

国際開発論

目次

はじめに……i

1 国際開発論とは何か …………… 1

- 1 開発の20世紀……1
- 2 開発主義の定着……4
- 3 発展途上国の貧困……5
- 4 貧困とは何か……9
 - 物質的欠如としての貧困……9
 - 自由の欠如としての貧困……10
 - 絶対的貧困と相対的貧困……12
 - 人間開発と HDI……13
- 5 オリエンタリズムとしての開発主義……14
- 6 国際開発論の分析枠組みと学問的総合性……16
- 7 まとめ……21

2 開発をめぐるさまざまな考え方 …………… 25

- 1 経済成長と社会開発……25
- 2 近代化論……27
- 3 資本主義と開発……30
 - 介入主義 (Interventionism)……31
 - 新自由主義 (Neo-liberalism)……32
 - マルクス主義 (Marxism)……33
 - 新ポピュリズム (Neo-populism)……33
 - 脱開発論 (Post-development)……34
- 4 開発をめぐる五つの立場……35
- 5 貧困と開発を21世紀において考える……39
 - 新しい貧困削減方式……40

6	まとめ	45
---	-----	----

3 経済成長1 49

：農業・農村開発

1	農村貧困の現状	49
2	これまでの農業・農村開発をめぐる取り組み	55
	1960年代：緑の革命	57
	1970年代：小農の積極的位置づけと国家主導の対策	59
	総合農村開発	60
	1980年代：市場自由化の時代	61
	1990年代：参加とエンパワメント	63
	21世紀：生計アプローチの時代	64
3	農業・農村開発の今後	65
	多様化した環境適応型農業	66
	農村地域の非農業収入源の多角化	68
4	まとめ	70

4 経済成長2 73

：工業化と産業育成

1	一次産品輸出による工業化	74
2	輸入代替工業化	76
3	輸出志向工業化	78
4	東アジアの奇跡	81
5	1997年のアジア経済危機	83
6	今日の途上国の工業化をめぐる状況	84
	貿易悲観論と貿易楽観論	85
	南南貿易と経済統合	87

インフォーマル・セクター……89
フェア・トレード (fair trade)……91

- 7 経済成長と民主主義……94
- 8 経済成長と開発のまとめ……98

5 社会開発 1 101

: 保健と医療

- 1 社会開発……101
- 2 健康とは……103
- 3 ミレニアム開発目標における保健と健康……104
 - 妊産婦の健康の改善……104
 - 疾病予防……105
- 4 健康確保の取り組み……107
 - 歴史的推移……107
 - プライマリー・ヘルス・ケア (Primary Health Care, PHC)……108
 - ヘルス・セクター改革へ……113
- 5 今後の保健・医療を考える……116
 - 経済政策との整合性……116
 - ジェンダーとリプロダクティブ・ヘルス……117
 - サービスの地方分権化……119
- 6 まとめ……121

6 社会開発 2 125

: 教育

- 1 ミレニアム開発目標と教育を受けることができない人々……125
- 2 開発と教育……128

- 3 教育をめぐる歴史的推移……132
 - 第1期：第二次大戦後から1960年代……133
 - 第2期：1960年代から1970年代……133
 - 第3期：1980年代……134
 - 第4期：1990年代以降……135
- 4 教育改革の現状……138
 - EFAにいくら必要か？……138
 - セクター・ワイド・アプローチ……141
 - 教育サービスの地方分権化……142
 - サービスの民営化……143
- 5 教育のまとめ……144
- 6 社会開発のまとめ……146

7

地球的規模の課題1 151

：ジェンダー

- 1 地球的規模の諸課題……151
- 2 セックスとジェンダー……153
- 3 ミレニアム開発目標とジェンダー……155
- 4 国際社会のこれまでの取り組み……161
 - 第二次大戦後1970年代まで：近代化論と福祉アプローチ……161
 - 1970年代後半：平等アプローチの登場……162
 - 1980年代：構造調整と効率アプローチ……163
 - 1990年代以降：人間開発とエンパワメント・アプローチ……164
- 5 日本におけるジェンダー格差……168
- 6 まとめ……169

8 地球的規模の課題2 171

：環境保全

- 1 地球環境の課題.....171
- 2 ミレニアム開発目標と環境.....172
- 3 第二次大戦後の国際社会の環境問題への取り組み.....176
 - 第二次大戦後1970年代まで：近代化論の黄金期.....176
 - 1970年代：先進諸国での公害と近代化論の衰退.....178
 - 1980年代：持続的開発の時代へ.....179
 - 1990年代以降：人間開発における環境の位置づけ.....180
- 4 開発と環境の両立は可能か?.....186
- 5 まとめ.....190

9 地球的規模の課題3 195

：人口爆発と都市化

- 1 ミレニアム開発目標と人口問題.....195
- 2 人口増加の現状.....196
- 3 人口増加をめぐる指標と理論.....199
- 4 国際社会の取り組み.....202
- 5 現代世界の人口問題.....205
 - エイズと人口.....205
 - 高齢化と社会保障.....207
 - 都市化.....210
- 6 まとめ.....215
- 7 地球的課題のまとめ.....216

10 開発倫理学への接近 219

- 1 開発とは何か.....219
- 2 開発倫理学の志向するもの.....221
- 3 開発倫理学の台頭.....223
 - 開発をめぐる考え方の変遷.....223
 - 開発経験.....226
 - 現在のグローバル化.....228
- 4 開発と文化.....230
- 5 誰が価値判断を下すのか.....234
- 6 まとめ.....237

11 国際協力の役割 241

- 1 南北をつなぐ多様な関係.....241
- 2 国際協力の種類.....244
 - 政府開発援助（Official Development Assistance, ODA）.....244
 - 民間資金.....246
 - NGO・NPOの協力.....247
- 3 ミレニアム開発目標における開発パートナーシップ.....248
- 4 日本政府による国際協力.....250
- 5 日本の市民団体による国際協力.....257
- 6 人間の安全保障.....259
- 7 まとめ.....263

12 むすびにかえて 267

- 1 ミレニアム開発目標を達成するためには何が必要か.....267
- 2 アフリカ地域の重要性.....270
- 3 日本自身の開発経験を途上国支援に生かす.....273

あとがき.....275

参考文献.....277

索引.....297